

---

◎ヒューマログミックス 25 注・◎50 注ミリオペン [注]

---

【重要度】★ 【一般製剤名】 インスリンリスプロ（遺伝子組換え）（U） insulin lispro（genetical recombination） 【分類】 混合型インスリンアナログ製剤

【単位】 ◎100 単位/mL（1 本 3mL）

【常用量】 4～20 単位を 1 日 2 回

【用法】 1 日 2 回朝食直前と夕食直前 [15 分以内]（1 回打ちの場合は朝食直前）

【透析患者への投与方法】 血糖値に応じて投与（1）

【保存期 CKD 患者への投与方法】 血糖値に応じて投与（1）

【特徴】 速効型のリスプロと持続化剤のプロタミンを添加した中間型リスプロ製剤（Neutral Protamine Lispro）の混合製剤

【副作用】 低血糖、肝酵素上昇、血清脂質上昇など

【モニターすべき項目】 血糖値、体重測定、尿糖、尿中ケトン体、HbA1c、血清 pH、血清リン値

【吸収】 皮下組織（1）

【F】 特定できない（1）

【tmax】 30～90min [sc]（U） 50min（1）

【代謝】 ヒトにおけるデータはないが、おそらくインスリンと同じ経路で代謝される（U）

【排泄】 軽度の腎障害（GFR>40mL/min）では、腎臓のインスリンクリアランスに変化を認めないが、GFR 15～20mL/min 以下になるとインスリンクリアランスが低下しインスリンの半減期は延長することが知られている（臨床透析 3:23-26,1987）

【蛋白結合率】 データなし（1）

【Vd】 0.26～0.36L/kg（U）

【MW】 5807.57

【透析性】 データなし（1）

【更新日】 20170413

---

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。